

ブロックチェーン活用によるヘルスケアデータ共有モデル構築事業

阪急阪神ホールディングス株式会社
(国立研究開発法人 理化学研究所、株式会社OKEIOS)

【お問い合わせ】
グループ開発室
西水 卓矢
nishimizu-takuya19@hankyu-hanshin.co.jp

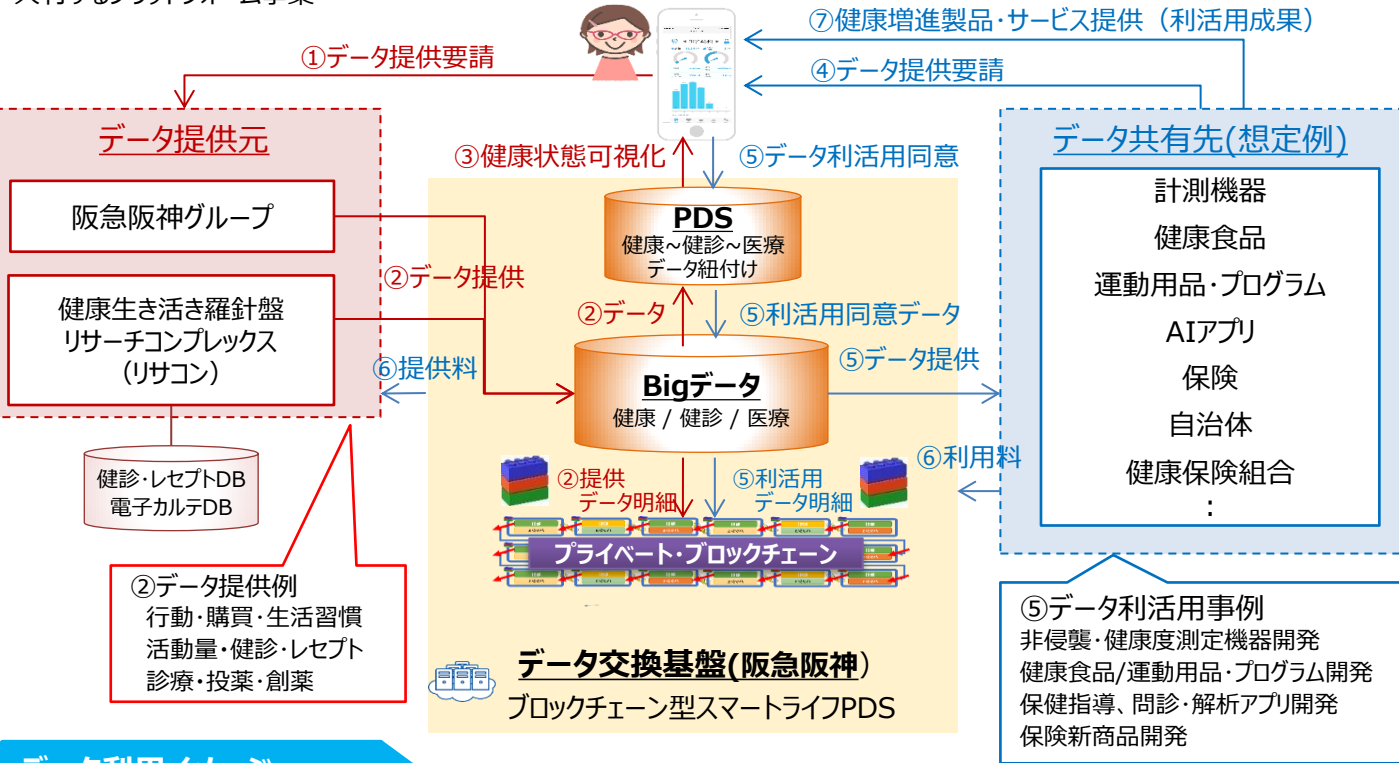
事業概要

- 企業(ライフログ・バイタル)、自治体・健保組合(健診・レセプト)、医療・研究機関(診療・投薬・創薬)等に、バラバラに管理されているヘルスケアデータを、個々人の同意・要請に基づき PDS(Personal Data Store) に集約し、明示の同意を得て、共用・利活用できるシステムを、ブロックチェーンと秘密分散ストレージを組合わせた独自技術でセキュアに構築。
- PDSで、紐付けられた健康～健診～医療データを、健康“生き活き”羅針盤リサーチコンプレックス(略称 **リサコン**)※で100超の参画機関が共同検討中の、健康の維持、病気の発症・重症化予防に資する製品・サービスの開発に利活用。
- 利活用成果を個々人にフィードバックして、効果を検証すると共に、個々人の健康意識の醸成、健康の改善を支援して、データ提供インセンティブ=本基盤のデータ収集力の強化・利活用の加速に繋げ、リサコン外の企業等の利活用を促進。

※理化学研究所を中核機関とし、産官学100超の機関が、「科学的根拠に基づく個別健康の最大化」を目標に、健康寿命延伸に資する製品・サービスを共創中

事業モデル

- 個々人の要請に基づいて収集した 健康、健診、診療データを、PDS上で紐付け、明示の利活用同意(包括・個別)を得て提供・共有するプラットフォーム事業



データ利用イメージ

民間企業での活用

- 活用前**
- 健診・診療データのみでは、予防製品・サービスの的確なマーケティングが困難
 - 健診・診療データは、個々人への還元に残り本人同意の問題も相まって、二次利用が困難

- 活用後**
- PDSで利活用同意を得て、紐づけられた「健康から発病まで」のビッグデータ解析により、予防製品等の効率的な開発が可能に
 - 通勤・通学・買物・レジャー等、各種生活行動に接点を持つ阪急阪神の資産活用により、効果検証も可能に



自治体・健保組合での活用

- 住民の健康意識が低く、健診・予防・重症化予防施策への参加意識率が低い。
- 効果の裏付けの無い事業には予算計上が難しい。
- 中小自治体・健保組合は、慢性的マンパワー不足

- ソーシャルインパクトボンド活用
成果報酬型疾病予防施策を開発
- ✓ リサコンの解析力で、適切な目標を策定し効果を明確化
- ✓ 民間が開発する予防製品・サービスを活用し、効果的に健康を改善
- ✓ 阪急阪神のポイント提供により、生活習慣の改善・継続を支援

ヘルスケアデータ収集・利活用プラットフォーム構築

- ・ヘルスケアデータ交換に関するガイドラインの整備
- ・既存データとのデータ交換APIの実証
- ・ブロックチェーンによるPDS管理基盤の構築
- ・ブロックチェーンによる記録・追跡機能を備えたデータ交換基盤の構築
- ・データ利活用製品・サービス開発、効果検証支援

創出サービス・ビジネス

- ・「健康度」を測定・可視化する機器・アプリ
- ・「健康度」測定（健康健診）サービス
- ・健康改善・重症化予防を支援する製品・サービス
- ・個々人の健康状況・生活習慣に適した健康づくりを提案・継続支援するコンシェルジュ・サービス（アプリ・リアル）

効果

- ・健康寿命の延伸
- ・医療・介護費の削減
- ・雇用創出・地域産業振興・地域経済活性化

今後のスケジュール

【展開地域拡大】：

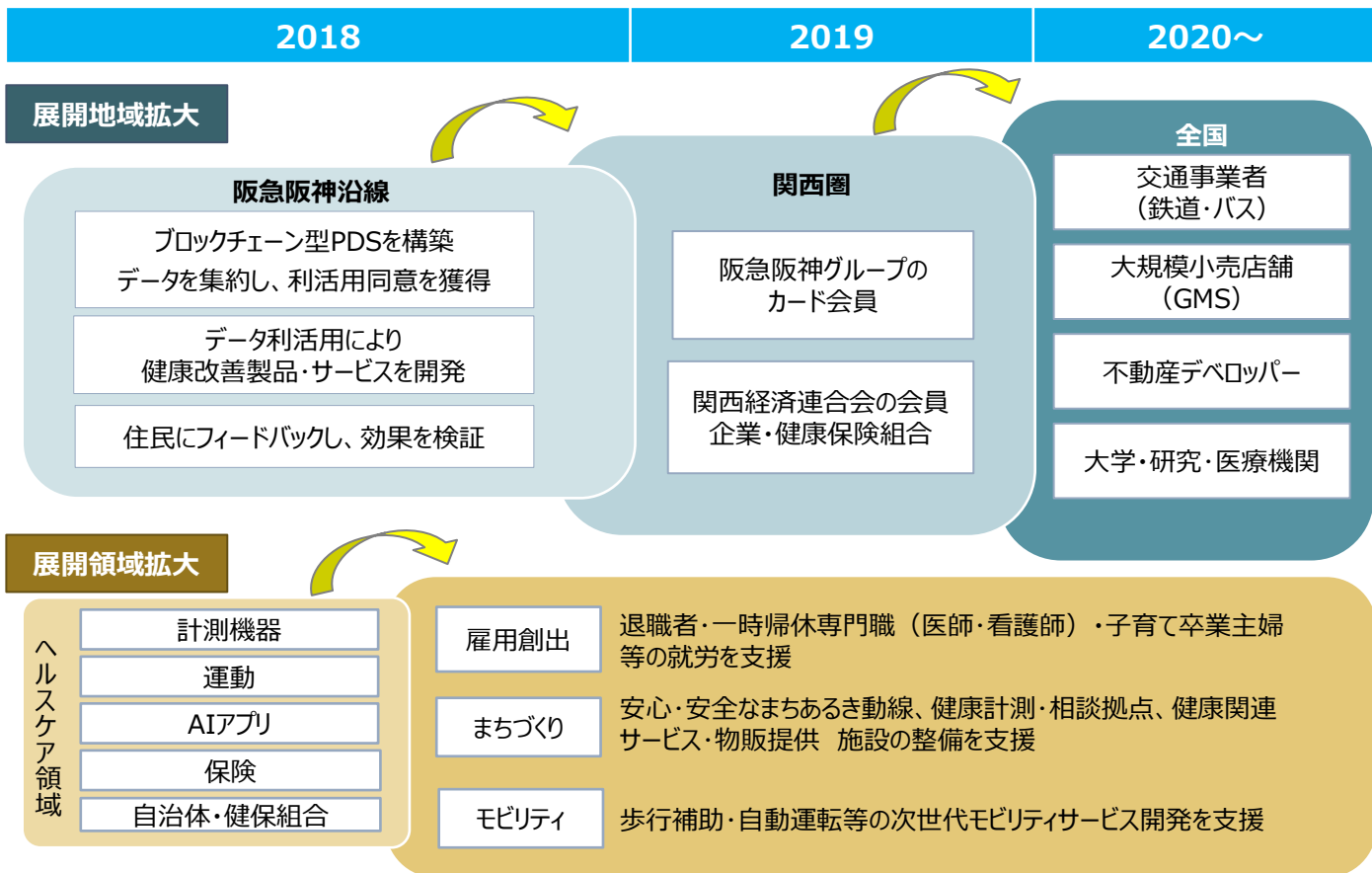
阪急阪神ホールディングスのカード会員や、関西経済連合会の会員等を起点に、関西圏へ拡大。

さらに、大都市圏の交通事業者、大規模小売店舗、不動産デベロッパー、大学・研究・医療機関を起点に、全国へ展開。

【展開領域拡大】：

健康医療領域だけでなく、雇用創出、まちづくり、モビリティといった様々な領域での活用を検討。

地域産業振興・消費拡大、雇用創出～社会参画による健康寿命延伸といった効果を創出する次世代地域インフラを実現。



社会への波及効果

地域産業振興・消費拡大
雇用創出～社会参画による健康寿命延伸（医療・介護費削減）
超高齢化社会を支える次世代地域インフラの実現

ビジネスパートナー募集

本事業にご協力いただける、以下のような事業者を希望する。

【データ提供者】 生活習慣・健康・健診・医療に関する経年データを保有する企業・自治体・医療機関等

【データ利用者】 予防・重症化予防製品・サービス・アプリ開発を推進する企業、SIB導入を検討する自治体・健康保険組合

【基盤拡充・展開パートナー】 基盤の機能拡充、他地域・他分野への展開を共同で検討・推進できる産官学パートナー